

「非暴力」

という戦略

「非暴力」

という未来

日時：2018年11月17日(土) 13:30～17:30

会場：東京大学 東洋文化研究所 3階 大会議室

使用言語：英語（一部、日本語通訳あり）

その他：登録不要、入場無料



詳細はこちらを
ご覧ください

非暴力は、暴力に満ちた前世紀に生み出された、一つの重要な戦略であった。平和的に「大衆」を動員する方法として、非暴力は、異なる地域の異なる目的や文脈の中で用いられてきた。そうして一定の成功を収めてきたはずのこの戦略が、今世紀に入り、大きな挑戦を受けつつある。その挑戦とは何か、それは乗り越えられるものなのか。本ワークショップでは、非暴力をめぐる過去と現在、未来について考えていく。

主催： 科研費基盤研究(A)「イスラーム・ジェンダー学の構築のための基礎的総合的研究」(代表：東京大学 長沢栄治)
上智大学・早稲田大学 大学間連携等による共同研究「アジア・アフリカにおける諸宗教の関係の歴史と現状」

共催： 東京大学東洋文化研究所

東京大学 日本・アジアに関する教育研究ネットワーク(ASNET)

科研費若手研究「近現代イスラームにおける「排除」と知識人に関する研究」(代表：後藤絵美)

プログラム ※ 報告は英語で行われます

司会：高橋圭（日本学術振興会／上智大学）

13:30 開会の言葉 黒木英充（東京外国語大学・アジア・アフリカ言語文化研究所）

13:40 趣旨説明 後藤絵美（東京大学）

13:50 第一部：「非暴力」という戦略

谷口真紀（滋賀県立大学）

「戦略的非暴力行動の主唱者、ジーン・シャープ」

ムハンマド・ムーサー（イスタンブール・サバハッティン・ザイム大学）

「ジャウダト・サイドと非暴力の終焉：不服従、国家、民の力」

鳥山純子（立命館大学）

「女性性か反マッチョ主義か—非暴力運動における女性の役割を再考する」

14:50 質疑応答

15:20 コーヒーブレイク

15:40 第二部：「非暴力」という未来

根本敬（上智大学）

「アウンサンスーチーの「非暴力」戦略—ビルマ（ミャンマー）の民主化に向けて」

シブリー・マッラート（ユタ大学、マッラート法律事務所）

「女性、宗教、法と「非暴力」の未来—『非暴力の哲学』への議論

16:40 質疑応答と議論

17:20 閉会の言葉 長沢栄治（東京大学）



英語タイトルは
こちらをご覧ください

